

西暦 2025年10月02日作成

研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	リバーズ型人工肩関節全置換術後の上腕骨側の放射線学的変化；セメント vs ノンセメントタイプ
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2026年12月31日
研究責任者	整形外科 講師 三宅 智
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 2024年12月31日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2018年01月01日 ～ 病院長の許可日 ■前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 2024年12月31日
研究対象者	リバーズ型人工肩関節全置換術を受けられた方
研究の意義と目的	リバーズ型人工肩関節全置換術後の上腕骨側の放射線学的変化の発生率を明らかにします。その発生率に関して、セメントタイプRSAとノンセメントタイプRSAとの間で比較します。得られたデータから治療方法の問題点や改善点などを精査します
研究の方法	リバーズ型人工肩関節全置換術を受けた患者さんに対して通常診療で行った過去のデータ（肩関節機能、画像検査所見、合併症など）を解析します
研究に用いる試料・情報	診療録、画像データなど
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 提供元の研究機関名：福岡大学筑紫病院 提供元の研究機関の長：河村 彰 研究責任者又は提供のみを行う者：整形外科 蓑川 創 取得の経緯：福岡大学筑紫病院において通常診療の過程で取得された情報。福岡大学筑紫病院において口頭同意でインフォームド・コンセントを取得する。 取得する試料・情報：福岡大学筑紫病院において通常診療の過程で取得された臨床データ（年齢、性別、利き手側、現病歴、既往歴、生活歴、痛み、筋力、関節可動域、画像検査所見（Xp、MRI）、臨床機能スコア。
情報管理責任者又は名称	整形外科 講師 三宅 智
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則つ

	て、個人情報 を 厳重 に 保護 し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	<p>所属：福岡大学病院整形外科</p> <p>担当者名：三宅智</p> <p>電話番号：0928011011</p> <p>対応可能日及び時間：平日9時から17時半</p>